

令和4年度主要事業の概要と成果・課題

中央公民館

事業概要	成果・課題																
<p>◎中央公民館</p> <p>1. 運営維持管理事業</p> <p>(1) 施設利用状況(4月～翌2月) (人)</p> <table border="1" data-bbox="292 360 968 497"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>中央公民館</th> <th>女性センター</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和3</td> <td>35,067</td> <td>7,329</td> <td>42,396</td> </tr> <tr> <td>令和4</td> <td>44,562</td> <td>7,468</td> <td>52,030</td> </tr> <tr> <td>増減</td> <td>9,495</td> <td>139</td> <td>9,634</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 運営審議会 第1回運営審議会 8月23日(火) 第2回運営審議会 3月14日(火)</p> <p>(3) 主な施設整備 ① 中央公民館エレベーター更新工事(工事費18,590千円) ② 中央公民館無線LAN整備工事(工事費868千円) ③ パソコン講座用PCリース更新(月額31,680円)</p>	年度	中央公民館	女性センター	計	令和3	35,067	7,329	42,396	令和4	44,562	7,468	52,030	増減	9,495	139	9,634	<p>利用者数は昨年度に比べ約9千6百人の増となった。新型コロナ対策の緩和等により、新規利用団体や、休止団体の活動再開が見られた。</p> <p>開館時から使用しているエレベーターを最新機種に更新し、乗り心地等快適性や安全面が向上した。</p> <p>館内でのWi-Fi使用や、長年の課題であった視聴覚研修室のPCの更新等、デジタル面での充実を図った。</p>
年度	中央公民館	女性センター	計														
令和3	35,067	7,329	42,396														
令和4	44,562	7,468	52,030														
増減	9,495	139	9,634														
<p>2. 市民学習推進事業</p> <p>(1) 市民講座</p> <p>目的：市民のニーズや生活・地域・社会的課題等を各種テーマにした講座を通じ自ら学び、出会い、また仲間づくりの機会を提供して、生きがいのある日常生活に寄与する。</p> <p>① 春季講座</p> <p>ア) 【酒井家入部400年記念講座】〈現地学習〉 見て、聞いて、学ぶ!!江戸時代の庄内の歴史(2回) 期日：6月29日・7月27日(水)13:30～15:30 講師：佐藤淳氏(致道博物館主任学芸員) 菅原義勝氏(致道博物館主任学芸員) 会場：致道博物館 受講者：20人</p> <p>イ) 庄内藩の西蝦夷地開拓と庄内農民 ～極寒の大地に挑んだ人々の試練～(3回) 期日：6月9日～7月7日(木)19:00～20:30 講師：佐々木勝夫氏(地域史研究家) 受講者：20人</p> <p>ウ) セルフリンパドレナージュ&腸活でスッキリ!! ～アロマオイルで心も体も癒しましょう♪～(4回) 期日：6月9日～7月7日(木)19:00～20:30 講師：陽月ユミ氏(サロンドローサ代表、セラピスト) 受講者：20人</p> <p>エ) 【特別講座】今から、取り組もう!防災講座(3回) (明治安田生命提供：地域の公民館元気プロジェクト活用) 期日：6月21日～7月5日(火)19:00～20:30 講師：菊川浩次氏(明治安田生命保険山形支社) 受講者：9人</p> <p>② 秋季講座</p> <p>ア) 鶴岡市ビストロ下水道の取組み ～下水道資源を食につなげる～〈現地学習〉(1回) 期日：10月7日(金)14:00～15:30 講師：鶴岡市上下水道部下水道課浄化センター職員 会場：鶴岡浄化センター 受講者：11人</p> <p>イ) 【特別講座】楽しく学ぶ!認知症予防講座(3回) (明治安田生命提供：地域の公民館元気プロジェクト活用) 期日：10月12日～10月26日(水)10:30～12:00 講師：設楽優子氏(明治安田生命チーフ・コンシェルジュ) 野村利香氏(明治安田生命チーフ・コンシェルジュ) 受講者：4人</p> <p>ウ) 即実践!簡単スマホ写真講座</p>	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定員を縮小し、換気や消毒等、感染症対策を講じながら開催した。</p> <p>酒井家入部400年記念講座は、致道博物館特別企画展の展示解説とミニ講座を交えた現地学習を通じて、詳しい説明を聞くことで新たな魅力の発見や、郷土の歴史への理解を深める機会となった。</p> <p>セルフリンパドレナージュ&腸活講座は、実技と最終回はプラネタリウム鑑賞を組み合わせ、心身の癒しを提供できた。</p> <p>防災講座と認知症予防講座は、地域社会とのつながりづくりや日常生活の不安を解消できる学習の機会を提供できた。</p> <p>浄化センターの現地学習を通じて、下水道資源循環の取組みの理解を深め、環境への意識を高められた。</p> <p>市民講座では、身近な地</p>																

<p>～すぐに使える技術でワンランク上の写真に～ (2回) 期 日：10月28日(金) 9:00～12:00 (現地学習、羽黒地域) 11月4日(金) 10:00～11:30 (座学) 講 師：千田技氏 (フォトグラファー) 受講者：5人</p> <p>エ) つるおか歴史散歩～地図で歴史をたどる～ (3回) 期 日：11月10日～24日(木) 10:00～11:30 講 師：大川雄三氏 (元山形県文化財保護指導委員) 受講者：13人</p>	<p>域社会における生活・防災・環境・健康・歴史文化などの多様な学習機会を提供することができた。 今後も講座への要望や地域課題を模索・追求しながら、地域の歴史や自然等の魅力を再認識し、理解を深める生涯学習の機会を提供する。</p>
<p>③ 短期講座</p> <p>ア) 【特別講座】加齢に負けない！フレイル予防講座 (2回) (明治安田生命提供：地元の元気プロジェクト活用) 期 日：4月19日・26日(火) 13:30～15:00 講 師：佐藤亘氏 (鶴岡協立リハビリテーション病院理学療法士) 受講者：15人</p> <p>イ) 今ですよ！シニアのためのパソコン講座 ～インターネットは手軽な参考書です！～ (各2回) 期 間：1回目9月13日(火)・14日(水) 13:30～15:00 2回目9月15日(木)・16日(木) 13:30～15:00 講 師：長谷川聡氏 (パソコン講師) 受講者：16人</p> <p>ウ) シニアのためのスマホ講座 (2回) ～LINE (ライン) を始めてみませんか！～ (2回) 期 日：1月23日(月)・24日(火) 13:30～15:00 講 師：佐藤康治氏 (スマホ講師) 受講者：8人</p> <p>エ) 【実施予定】シニアのためのパソコン講座 ～スマホで撮った写真をパソコンで動画編集！～ (2回) 期 日：3月22日(水)・23日(木) 13:30～15:00 講 師：千田技氏 (フォトグラファー) 定 員：8人</p> <p>④ サークル共催講座</p> <p>ア) 酒井家入部400年記念パレード参加踊り お居成ばやし(ストリートダンス系・よさこい系)・ 庄内はいや節 (6回) 期 日：6月28日～9月13日(火) 18:30～21:00 講 師：夢京之助氏 (表現舎刻一刻代表) 菊池将晃氏 (Kickin Dance Fam 代表) 受講者：19人</p> <p>イ) 篠笛を吹こう (6回) 期 間：6月6日～8月22日(月) 10:00～11:30 講 師：佐藤真樹氏 (篠笛の会指導者) 受講者：5人</p> <p>ウ) 民謡は心のふるさと (4回) 期 日：10月11日～11月15日(水) 14:00～15:30 講 師：佐藤睦氏 (さゞ波会代表) 受講者：8人</p> <p>エ) 歌って元気♪フレイル予防 ～名曲をみんなで歌おう～ (4回) 期 日：10月25日～12月20日(火) 10:00～11:30 講 師：田中宏氏 (うたう会どんぐり指導者) 受講者：2人</p> <p>オ) 手作り木版画で年賀状を作ろうよ！ (3日間) 期 日：11月16日(水)～11月18日(金) (10:00～12:00、13:30～15:30の都合の良い時参加) 講 師：伊藤博氏 (庄内木版画会代表ほか会員) 受講者：9人</p>	<p>フレイル予防講座は、昨年度蔓延防止期間から開催を延期して実施した。</p> <p>高齢者のデジタルデバイス (情報格差) 解消に必要なパソコン等のデジタル講座を実施した。 パソコン講座は、申込み多数のため、追加開催し受講者の要望に対応した。 スマートフォン講座は、LINEの活用等による多様なつながりについて理解を深めるために個別の質問に応じて参加者に寄り添った学習機会を提供できた。 今後も、ICT (情報通信技術) を活用した学習機会の提供を継続する。</p> <p>サークル共催講座では、酒井家入部400年の節目を迎え、郷土芸能等の講座を実施し、機運を醸成した。 講座終了後も学習を継続したい希望者がおり、サークル加入に繋がった。 今後もサークル連絡会との連携を図り、サークルの活性化と共催講座の開催を支援していきたい。</p>

<p>(2) 勤労青年国内研修 【受入中止】 目的：兄弟都市鹿児島市との青年研修交流（派遣・受入れ）を通して、鶴岡市と鹿児島市との関わりを学ぶとともに、郷土の理解を深め、地域を愛し、地域づくりに貢献する青年リーダーを養成する。 ※9月17日～19日の日程で鹿児島市から研修生を受け入れ予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大により中止となった。</p>	<p>来年度は本市が鹿児島市へ研修生を派遣する年となるため、4年ぶりの交流実現ができるよう準備する。</p>
<p>(3) 中央公民館文化祭 目的：日常のサークル活動の成果発表の場や、市民が気軽に芸術文化に触れる鑑賞の場を提供することで、地域における芸術・文化活動を推進するとともに、サークル相互の交流を深める。 期 日：ステージ＝10月2日（日）10:00～16:00 展 示＝中公：9月30日（金）～10月2日（日） 女性センター：10月1日（土）～2日（日） 対 象：ステージ＝中公サークル連絡会会員・女性センター登録サークル連絡協議会会員・市内コミセン所属のサークル 展 示＝中公サークル連絡会会員（実演コーナー） 女性センター登録サークル連絡協議会会員・講座受講生 参加者：ステージ＝出演26団体175人、来場者319人 展 示＝中公：出品9団体69人、来場者311人 女性センター：出品10団体82人、来場者292人</p>	<p>ステージ発表では、ステージ袖でのマスク着脱や三密回避、会場の消毒や換気等、感染防止対策を徹底しながら、安全かつ円滑に開催することができた。出演団体が昨年度より9団体増えたことは、やはり文化祭を目標に活動に励んでいるサークルが多いことを示している。 文化祭は日頃のサークル活動を広く知っていただく良い機会となっており、文化祭を通して会員の技術向上やサークル相互の交流が図られた。</p>
<p>(4) 早春文化展 目的：市民が、日頃から趣味や教養として学んできた成果である作品を展示する機会を提供するとともに、多くの市民に観賞、交流する場を提供する。また、早春らしい作品を展示することにより、来館者に春の気配が感じられるような温かい雰囲気演出する。 期 間：2月25日（土）～28日（火）4日間 10:00～16:00 ※最終日は14:00終了 対 象：鶴岡市内に在住または勤務している方 （出品者数147人、出品点数445点） 来館者：426人 その他：特別出品として、中央公民館登録サークルの協力により、さつき盆栽と東洋蘭、洋蘭の展示を行った。</p>	<p>市民が制作した作品の発表、鑑賞の機会を提供することができた。 実施時期を1月から2月に変更して3年目になるが、雪の影響も少なく、換気等感染防止対策もとりにやすいことから、今後も2月に実施したい。早めの呼びかけにより、出品者数はコロナ前と同程度に回復したので、来館者増にもつながるよう、周知方法を検討する。</p>
<p>(5) サークル育成 目的：中央公民館サークル連絡会及び加入サークル等の育成 方法：市広報及びチラシ等によるサークル周知と会員の加入促進。新規サークル結成のための相談受付及び支援。 年間事業：総会・常任役員会・運営委員会・文化祭・交流会・市民講座におけるサークル共催講座の開催・早春文化展（個人参加）への出品協力・地域への社会貢献（学習成果を地域や市民へ還元） サークル数・会員数：54サークル 821人（R5.3月現在）</p>	<p>感染防止対策を徹底し、3年ぶりに交流会を実施することができた。 サークル会員の高齢化が課題だが、サークル共催講座を通じて加入があり、会員増へ繋がった。 今後も安全・安心で継続してサークル活動が行えるように支援を継続する。</p>
<p>(6) 少年少女古典素読教室 （共催：公益財団法人致道博物館・致道館文化振興会議） 目的：江戸時代の末期に、庄内藩校「致道館」で行われていた中国古典（論語）の読み方を学習しながら、大きな声を出して読み（素読）、古典に対する理解と関心を高め、鶴岡独自の学風を継承する。また、郷土の史跡や文化財めぐりを通じて仲間づくりをすすめるとともに、豊かな風土と先人の生き方に触れることにより、将来の人材を育成する。 期 日：5月28日（土）～8月6日（土）14回 5月～7月は、毎週土曜日 8:00～8:40 8月1日～6日は、毎日 5:40～6:15 会 場：致道博物館</p>	<p>小学校低学年の兄弟姉妹の参加の要望に沿って、参加対象を小学校4年生から小学校1年生に拡大した。継続しての受講者が減少したが、小学校1年生と保護者など新たな参加があった。 子供たちの日常生活が多忙化している中、受講者確保が難しくなっているのは現実問題であるが、歴史ある致道館教育を後世</p>

<p>講 師：致道博物館・致道館文化振興会議会員 6 人 受講者：小学校 1～6 年生 10 人、幼児 1 名、大人 2 人 史跡文化財巡り：6 月 26 日(日) 親子 24 人参加 鶴岡市東部周辺（藤島・羽黒地域）の史跡文化財巡り</p>	<p>に伝えていくためにも、保護者の理解が得られるよう、今後も伝統文化の継承に努める。</p>																																													
<p>(7) こども文化クラブ（共催：NPO法人鶴岡市芸術文化協会） 対 象：鶴岡市内の小学生 期 日：6 月 18 日、7 月 2 日・16 日（土）10:00～11:00 ・紙ねんどと絵の具で立体的な絵を描こう（3 回） 講 師：三浦史雄氏（白鷺社副委員長） 受講者：6 人 ・民謡で楽しくふるさとを歌ってみよう（中止） 講 師：山本淡井氏（山形民謡振興会淡井会会主） ・日本舞踊や歌舞伎を体験してみよう（中止） 講 師：千川貴楽氏（日本舞踊千川流二代目家元）</p>	<p>市芸術文化協会との共催講座「こども文化クラブ」では、子供たちが芸術文化に触れる体験の機会となった。 民謡と日本舞踊は受講希望者がいないため中止した。</p>																																													
<p>(8) 鶴岡市生涯学習活動オンライン発表会 （共催：コミュニティ推進課） 目 的：コロナ禍で日頃の活動の成果を発表する機会が減少していることから、鶴岡市公式ホームページ・公式 YouTube を活用して発表や鑑賞の場を提供する。 募集期間：10 月 24 日～12 月 23 日 掲載期間：令和 5 年 1 月 10 日～3 月 31 日</p>	<p>中央公民館やコミュニティセンター等で活動する 12 団体の応募があり、活動成果の発表や鑑賞の機会を提供することができた。</p>																																													
<p>(10) 地域生涯学習講座 目 的：鶴岡地域の 15 郊外地区の自治振興会が、コミュニティセンターを会場に実施する生涯学習の講座を支援する。 対 象：主に地区の高齢者を対象としているが、交流事業については保育園児や小中学校児童生徒等も含む。 担当地区：9 地区（大泉・京田・栄・田川・上郷・三瀬・小堅・湯野浜・西郷）</p>	<p>案内のあった小堅・湯野浜・西郷地区の講座に参加した。 今後も、各地区の要望に沿った支援を行っていく。</p>																																													
<p>(11) 市民ギャラリー 目 的：日頃、表現活動や発表機会の少ない団体や個人の活動を紹介するとともに、中央公民館談話室を市民の生涯学習活動の発表の場として気軽に利用していただくことにより、広く市民の芸術文化の振興・向上と日常生活に活力と潤いを与える。 対 象：一般市民が趣味等の学習活動で作成した作品の展示 期 間：通年 【参加団体等一覧表】 7 団体</p>	<p>市民の生涯学習や芸術文化活動の発表の場として定着し活用されている。 新型コロナウイルス感染症対策として、観覧者の把握、手指消毒や換気、三密回避の徹底など、協力を頂きながら実施出来た。</p>																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>参加団体（氏名）</th> <th>展示会の名称</th> <th>日 程</th> <th>出展数</th> <th>入場者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Salon de ROSA</td> <td>春の訪れ～庄内花々～写真展</td> <td>4 月 5 日(火)～ 4 月 11 日(月)</td> <td>28 点</td> <td>80 人</td> </tr> <tr> <td>公益財団法人やまがた森林と緑の推進機構</td> <td>やまがた緑環境税取組状況パネル展</td> <td>6 月 9 日(木)～ 6 月 15 日(水)</td> <td>パネル 19 枚</td> <td>1,087 人</td> </tr> <tr> <td>日本郵趣協会 鶴岡支部</td> <td>第 31 回 趣味の切手展</td> <td>10 月 13 日(木)～ 10 月 17 日(月)</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td>93 人</td> </tr> <tr> <td>青峰書道教室</td> <td>青峰書道ペン字 教室作品展</td> <td>10 月 21 日(金)～ 10 月 23 日(水)</td> <td>190 点</td> <td>170 人</td> </tr> <tr> <td>五十嵐 保 (サークルたこの足講師)</td> <td>従兄展 水彩画展</td> <td>10 月 21 日(金)～ 10 月 23 日(水)</td> <td>40 点</td> <td>60 人</td> </tr> <tr> <td>鶴岡スペースステーション</td> <td>「宇宙の日」絵画 コンテスト</td> <td>11 月 12 日(土)～ 11 月 14 日(月)</td> <td>10 点</td> <td>65 人</td> </tr> <tr> <td>壱城書道教室</td> <td>壱城書道教室 塾生作品展</td> <td>11 月 19 日(土)～ 11 月 25 日(金)</td> <td>70 点</td> <td>250 人</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td>1,805 人</td> </tr> </tbody> </table>		参加団体（氏名）	展示会の名称	日 程	出展数	入場者数	Salon de ROSA	春の訪れ～庄内花々～写真展	4 月 5 日(火)～ 4 月 11 日(月)	28 点	80 人	公益財団法人やまがた森林と緑の推進機構	やまがた緑環境税取組状況パネル展	6 月 9 日(木)～ 6 月 15 日(水)	パネル 19 枚	1,087 人	日本郵趣協会 鶴岡支部	第 31 回 趣味の切手展	10 月 13 日(木)～ 10 月 17 日(月)	/	93 人	青峰書道教室	青峰書道ペン字 教室作品展	10 月 21 日(金)～ 10 月 23 日(水)	190 点	170 人	五十嵐 保 (サークルたこの足講師)	従兄展 水彩画展	10 月 21 日(金)～ 10 月 23 日(水)	40 点	60 人	鶴岡スペースステーション	「宇宙の日」絵画 コンテスト	11 月 12 日(土)～ 11 月 14 日(月)	10 点	65 人	壱城書道教室	壱城書道教室 塾生作品展	11 月 19 日(土)～ 11 月 25 日(金)	70 点	250 人	計			/	1,805 人
参加団体（氏名）	展示会の名称	日 程	出展数	入場者数																																										
Salon de ROSA	春の訪れ～庄内花々～写真展	4 月 5 日(火)～ 4 月 11 日(月)	28 点	80 人																																										
公益財団法人やまがた森林と緑の推進機構	やまがた緑環境税取組状況パネル展	6 月 9 日(木)～ 6 月 15 日(水)	パネル 19 枚	1,087 人																																										
日本郵趣協会 鶴岡支部	第 31 回 趣味の切手展	10 月 13 日(木)～ 10 月 17 日(月)	/	93 人																																										
青峰書道教室	青峰書道ペン字 教室作品展	10 月 21 日(金)～ 10 月 23 日(水)	190 点	170 人																																										
五十嵐 保 (サークルたこの足講師)	従兄展 水彩画展	10 月 21 日(金)～ 10 月 23 日(水)	40 点	60 人																																										
鶴岡スペースステーション	「宇宙の日」絵画 コンテスト	11 月 12 日(土)～ 11 月 14 日(月)	10 点	65 人																																										
壱城書道教室	壱城書道教室 塾生作品展	11 月 19 日(土)～ 11 月 25 日(金)	70 点	250 人																																										
計			/	1,805 人																																										

<p>◎視聴覚部門</p> <p>1. 中央公民館（庄内）視聴覚ライブラリー開設、運営 目的：旧庄内視聴覚ライブラリーから引き継いだ視聴覚教材（16mmフィルム、VHS、DVD）を保育所等、児童館、社会教育団体及び関係各課に貸し出し、庄内5市町相互貸出しも実施する。 貸出実績：23本、11回（他市町への貸出し含む） 分野内訳：マンガ16本、社会教育4本、生活指導1本、理科2本 メディア内訳：16mmフィルム18本、DVD5本 庄内地域相互貸出し：他市町へ貸出2本、他市町より借用4本</p>	<p>貸出し件数は減少傾向だが、円滑に事業運営することができた。</p>															
<p>2. 専門部会活動（社会教育部会） 目的：有識者を部会員として、社会教育における視聴覚教育の振興を図る。 部会委員：2人 活動内容： ①部会：8月3日（水）委嘱状交付、事業計画 3月中旬（予定）活動反省、次年度計画 ②16ミリ映画会の企画及び上映会 ライブラリーに保管されている昭和から平成初期制作の16ミリフィルムから選定・再発掘し、おとなとこども向けの上映会を実施する。 ア) おとなのための名画館「発掘！ちょっと昔の16ミリ映画会」 ・11月24日（木）14:00～15:10 上映作品：社会ドラマ「手のひらの詩」 古典アニメ「竹取物語」 会場：3階視聴覚室 参加者：大人9人 ・2月9日（木）14:00～15:10 上映作品：社会ドラマ「風の色が見えた」 宮澤賢治原作アニメ「雪渡り」 会場：1階大視聴覚室 参加者：大人28人 イ) こども映画会 ・12月18日（日）10:30～11:30 上映作品：アニメ「ジャングル大帝～誕生～」 アニメ「ジャングル大帝～森の掟～」 会場：3階視聴覚室 参加者：子ども10人、大人10人 ③16ミリフィルム映写機操作講習会 あなたも映写技師！ 16ミリフィルム映写機の操作に関する適切な技術や利活用方法を学習する講座 ・10月16日（日）13:30～15:30 ・会場：1階大視聴覚室 ・参加者：大人6人</p>	<p>映画会は昨年度2回がコロナ過の影響で中止となったが、感染症対策を図りながら予定通り開催することができた。徐々に来場者数は回復しており、終了時に参加者から自然に拍手が起こるなど、満足度の高いコンテンツを提供することができた。番組編成もおとな映画会では、社会ドラマ+古典・民話等アニメなどの組合せも工夫しているが、今後は他市町所有の作品上映に向けた検討を部会員と行っていきたい。</p> <p>16ミリフィルム映写機講習会は、旧庄内視聴覚教育協議会解散（平成26年度末）以来となったが、周知の難しさから受講生募集に課題が残った。一方、映写機の講習会が無いと16ミリフィルムの利活用が途絶えてしまう可能性もあるため、他市町との共同開催なども検討していく。</p>															
<p>3. 天文学習及びプラネタリウム活用事業 目的：プラネタリウムを活用して、天文教育、情操教育、レクリエーションに役立てる</p> <p>(1) 一般公開 ① 子ども向け（デジタル番組）</p> <table border="1" data-bbox="228 1809 1066 2042"> <thead> <tr> <th rowspan="2">期日 「番組名」</th> <th rowspan="2">日数</th> <th rowspan="2">回数</th> <th colspan="3">観覧者数(人)</th> </tr> <tr> <th>子ども</th> <th>大人</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>春(4/24・5/1・2・15) 「プラネタリウムそれいけ！アンパンマン～ちびおおかみと月のふしぎ～」 「プラネタリウムポケットモンスターオーロラからのメッセージ」</td> <td>4</td> <td>10</td> <td>163</td> <td>137</td> <td>300</td> </tr> </tbody> </table>	期日 「番組名」	日数	回数	観覧者数(人)			子ども	大人	合計	春(4/24・5/1・2・15) 「プラネタリウムそれいけ！アンパンマン～ちびおおかみと月のふしぎ～」 「プラネタリウムポケットモンスターオーロラからのメッセージ」	4	10	163	137	300	<p>事前予約制とし、1回あたりの定員の縮小、換気や消毒等、感染防止対策を講じながら上映を行った。 人気キャラクター番組ということもあり、多くの問合せがあり、急きよ平日公開を実施したところ、好評だった。今後も上映時期、回数について、市民の要望に応えるべく検討していく。 周知については、QRコード、LINEの活用等、積極的に情報発信している。</p>
期日 「番組名」				日数	回数	観覧者数(人)										
	子ども	大人	合計													
春(4/24・5/1・2・15) 「プラネタリウムそれいけ！アンパンマン～ちびおおかみと月のふしぎ～」 「プラネタリウムポケットモンスターオーロラからのメッセージ」	4	10	163	137	300											

期 日 「番組名」	日数	回数	観覧者数(人)		
			子ども	大人	合計
スペシャル (7/29・8/5) 平日公開 「プラネタリウムそれいけ!アンパンマン〜ちびおおかみと月のふしぎ〜」 「プラネタリウムポケットモンスターオーロラからのメッセージ」	2	6	116	75	191
夏 (7/30・8/12・16・17・21) 「プラネタリウムそれいけ!アンパンマン〜ちびおおかみと月のふしぎ〜」 「プラネタリウムポケットモンスターオーロラからのメッセージ」	5	20	399	318	717
秋 (10/24・31) 平日公開 「プラネタリウムポケットモンスターオーロラからのメッセージ」	2	6	37	27	64
冬 (1/15・21) 「プラネタリウムそれいけ!アンパンマン〜ちびおおかみと月のふしぎ〜」 「プラネタリウムポケットモンスターオーロラからのメッセージ」	2	6	158	130	288
ひな祭り (3/19・23・25) 「プラネタリウムそれいけ!アンパンマン〜ちびおおかみと月のふしぎ〜」 「プラネタリウムポケットモンスターオーロラからのメッセージ」	実施予定				

②大人のためのプラネタリウム (デジタル番組、一部自作番組)

期 日 「番組名」	日数	回数	観覧者数(人)
スペシャル (7/29・8/5) 「プラネタリウム オーロラの調べ 神秘の光を探る」	2	4	53
夏 (7/30・8/21) 「プラネタリウム オーロラの調べ 神秘の光を探る」	2	2	52
秋 (11/11・12) 「熟睡プラ寝たりウム 秋の星座とエチオピア王家の物語」	2	4	108
冬 (1/15・21) 「プラネタリウム オーロラの調べ 神秘の光を探る」+ミニ星空解説	2	2	34
ひな祭り (3/18・20・23) 「プラネタリウム オーロラの調べ 神秘の光を探る」+ミニ星空解説	実施予定		

(2) 星と音楽のプラネタリウム(自作番組)

期 間 「番組名」	日数	回数	観覧者数(人)			
			子ども	大人	合計	
七夕 (6/15~7/8) 「ぴっかどと雨あがりの七夕」	団体投映	17	33	738	131	869
	一般公開	2	8	94	100	194
クリスマス (12/8~24) 「ぴっかどと冬の星空ツアー」	団体投映	9	12	244	49	293
	一般公開	3	12	233	208	441

(3) 天文移動教室

対 象：庄内地区の小学4、6年生 (観覧を希望する小学校)
期 日：8月30日~10月11日の平日
参加校：市内25小学校、市外14小学校
観覧者：子ども1,611人 大人122人 計1,733人

大人番組では、癒しのデジタル番組と季節の星空解説を組み合わせて実施した。11月に実施した「熟睡プラ寝たりウム」は、定着してきており、毎年楽しみにしている声も多い。枕・毛布の持込可能としたため、「リラックスできた」と好評だった。

七夕・クリスマスの団体受入の時期には、庄内地域の多くの保育園から観覧していただいた。当館キャラクターの「ぴっか」と絵本のコラボや、わかりやすい天文情報等で好評であった。

天文移動教室では、感染症対策として他の学校との合同観覧を避け、定員を縮小し実施した。コロナの影響でキャンセルした学校もあったが教科書とは違った天文学習として好評だった。

(4) 団体観覧

・ 投映可能日において各種団体（概ね 10 人以上）を随時受入

時期	団体数	観覧者数（人）		
		子ども	大人	合計
春（4～5月）	0	0	0	0
夏（6～8月）	11	11	190	209
秋（9～11月）	0	0	0	0
冬（12～2月）	4	20	35	55
ひな祭り（3月）		実施予定		

団体観覧では、投映日時等、各団体の要望に応えられるよう柔軟に対応した。当館まで路線バスを利用、プラネを観覧、社会科体験する団体もあった。

◎女性センター

1. 女性講座運営事業

(1) 春季・秋季・短期講座、サークル共催講座

目的：日常生活に必要な知識や技術の習得と福祉の向上を図る。

① 春季講座

ア) 暮らしの中で「書」を楽しむ（午前・午後 各 5 回）

期 日：6 月 9 日～7 月 7 日（木）

10:00～12:00・14:00～16:00

講 師：佐藤嘉男氏（書研究桂泉会主宰）

受講者：20 人

イ) 自然のぬくもり つるあみランプシェード（2 回）

期 日：6 月 14 日・6 月 21 日（火）13:30～15:30

講 師：渡部小枝氏（アトリエ虹の香房）

受講者：8 人

ウ) ゆるめるヨガで体のメンテナンス（6 回）

期 日：6 月 10 日～7 月 22 日（金）19:00～20:30

講 師：多田まさみ氏（ヨガインストラクター）

受講者：18 人

エ) ゆがみ解消！ポール DE コンディショニング（4 回）

期 日：6 月 9 日～7 月 28 日（木）19:00～20:30

講 師：澤田美佳氏（健康運動指導士）

受講者：15 人

オ) 自然のぬくもり つるあみランプシェード（2 回）

期 日：6 月 13 日・6 月 20 日（月）19:00～21:00

講 師：渡部小枝氏（アトリエ虹の香房）

受講者：8 人

② 秋季講座

ア) ネット編みつけで作る冬のバッグ（3 回）

期 日：10 月 14 日・21 日・28 日（金）10:00～12:00

講 師：三浦桂子氏（全日本総合手芸工芸講師会講師）

受講者：9 人

イ) 【特別講座】「睡眠」と「健康」の知恵袋講座（2 回）

（明治安田生命提供：地元の公民館元気プロジェクト活用）

期 日：10 月 24 日・31 日（月）14:00～15:30

講 師：野村利香氏（明治安田生命チーフ・コンシェルジュ）

受講者：15 人

ウ) 女性のからだ改善エクササイズ

～エイジレスボディをめざして～（6 回）

期 日：10 月 25 日～11 月 29 日（火）19:00～20:30

講 師：上野和佳氏（フリーヨガインストラクター）

受講者：16 人

エ) 心と体と向き合う時間～シナプソロジーとヨガ～（6 回）

期 日：10 月 5 日～11 月 9 日（水）19:00～20:30

講 師：前田恵氏（健康運動実践指導者）

受講者：16 人

オ) 庄内刺し子でがま口ポーチを作ろう（3 回）

期 日：10 月 17 日・24 日・31 日（月）18:30～20:30

講 師：佐藤恵美氏（庄内刺し子の店主宰）

受講者：7 人

春季講座、秋季講座では、生活に役立つ学習や物づくり、健康づくりのための軽運動など、多様な学習機会を提供することができた。

同じ講座を昼・夜に開催し、時間帯を選択できるようにしたり、申込みの多い講座を追加開催したりしながら、受講者の要望に対応した。

<p>③ 短期講座</p> <p>ア) つるおかおうち御膳料理教室</p> <p>○第1弾～羽黒地域 期 日：5月31日(火) 10:00～13:00 講 師：食生活改善推進協議会 羽黒地域 受講者：15人</p> <p>○第2弾～藤島地域 期 日：6月25日(土) 10:00～13:00 講 師：食生活改善推進協議会 藤島地域 受講者：15人</p> <p>○第3弾～温海地域 期 日：10月27日(木) 10:00～13:00 講 師：食生活改善推進協議会 温海地域 受講者：15人</p> <p>○第4弾～櫛引地域 期 日：11月30日(木) 10:00～13:00 講 師：食生活改善推進協議会 櫛引地域 受講者：15人</p> <p>○第5弾～朝日地域 期 日：12月15日(木) 10:00～13:00 講 師：食生活改善推進協議会 朝日地域 受講者：15人</p> <p>○第6弾～鶴岡地域 期 日：2月21日(火) 10:00～13:00 講 師：食生活改善推進協議会 鶴岡地域 受講者：15人</p> <p>イ) 新年を彩るお正月飾り (1回) 期 日：12月16日(金) 10:00～12:00 講 師：三浦淳志氏(花蔵店主) 受講者：15人</p> <p>ウ) 春を彩るミモザのリース (1回) 期 日：2月3日(金) 13:30～15:30 講 師：齋藤智子氏(花のアトリエチョコレートコスモス) 受講者：15人</p> <p>エ) 【特別講座】女性のための「健康づくり栄養」講座 (2回) (明治安田生命提供：地元の公民館元気プロジェクト活用) 期 日：2月24日、3月3日(金) 14:00～15:30 講 師：野村利香氏(明治安田生命チーフ・コンシェルジュ) 受講者：26人</p> <p>オ) 【特別講座】子育て応援講座 (1回) 子ども真ん中！いいあんばいの子育てサポート講座 期 日：3月6日(月) 13:30～15:00 講 師：木津美加子氏(鶴岡市スクールソーシャルワーカー) 受講者：15人</p> <p>④ サークル共催講座</p> <p>ア) 春に向けて はじめてのヨーガ (3回) 期 日：3月1日・8日・15日(水) 10:00～11:00 講 師：山中克子氏(サークル「さわやかヨーガ」講師) 受講者：8人</p>	<p>今年度「つるおかおうち御膳」の改訂版が出版されたのに合わせ、各地域の食生活改善推進協議会に協力をいただきながら、6回シリーズで料理教室を開催した。</p> <p>地域の特色を活かした食材や献立は毎回人気が高く、伝統料理や地域食の継承につながった。</p> <p>ミモザのリースの講座は、昨年度蔓延防止期間のため開催できなかったため、今年度改めて実施した。国際女性デーに関する資料を配布し、女性の権利等を考える機会となった。</p> <p>「健康づくり栄養」講座では、老化を遅らせていつまでも健康で過ごすための栄養素について学び、日頃の食生活を見直す機会となった。</p>
--	--

<p>2. 職業支援事業</p> <p>目的：就職に有利な知識・技術の習得や、より専門的な資格取得のための講座を開設し、充実した職業生活の推進に努める。</p> <p>(1) 調理師試験合格をめざして (15回) (中止) 期間：6月8日～10月5日 (火) 19:00～20:30 講師：薬剤師・管理栄養士 計5人 受講者：—</p> <p>(2) 女性のための就業支援パソコン講座及び就労セミナー (9回) (託児付) 期間：9月5日～9月15日 9:30～12:00 講師：齋藤由賀里氏 (パソコンサークル講師) ハローワーク鶴岡担当職員 受講者：8人</p>	<p>調理師試験に向けた講座は、昨年度は受講者が多かったが、今年度は申込が少なかったため、残念ながら中止とした。来年度は、試験の願書受付期間を考慮し、募集時期を変更して実施する。</p> <p>パソコン講座は、これから就職を希望する方を対象に、ハローワークとも連携しながら実施し、再就職支援の一助となった。</p>
<p>3. 家庭支援フォローアップ事業</p> <p>(1) 親子ふれあい教室</p> <p>目的：親子での共同体験を通して、親子のふれあいを深め、明るい家庭づくりを支援する。</p> <p>ア) 布ぞうりをつくってみよう！小さくなった服でリサイクル (1回) 期日：8月5日 (金) 13:30～16:00 講師：太田金子氏 (手づくり工房かたかご) 受講者：9組 21人</p> <p>イ) 子どもと作る米粉のロールケーキ (兼：男性料理教室) 期日：1月28日 (土) 10:00～13:00 講師：菅原久美氏 (おやつ工房みるくぱん) 受講者：10組 21人</p> <p>(2) 男性料理教室</p> <p>目的：家庭支援の一環として調理をとおして家庭における男性の自立を目指し、男女共生の力を育成する。</p> <p>ア) 自分で作るこだわりのスパイスカレー 期間：10月20日 (木) 10:00～13:00 講師：原田眞行氏 (ハラダのカレー店主) 受講者：12人</p> <p>イ) 自分で作るお手軽中華料理 期日：11月11日 (金) 10:00～13:00 講師：宮崎幸也氏 (東京第一ホテル鶴岡調理部) 受講者：15人</p> <p>ウ) 子どもと作る米粉のロールケーキ (兼：親子ふれあい教室) 期日：1月28日 (土) 10:00～13:00 講師：菅原久美氏 (おやつ工房みるくぱん) 受講者：10組 21人 (父親の参加10人)</p>	<p>親子ふれあい教室では、SDGs「12つくる責任・つかう責任」にちなんで、着られなくなった服をヒモ状に裁断して、布ぞうりを編んだ。親子で協力しながら物づくりに挑戦することができた。</p> <p>男性料理教室の3回目を、子どもと一緒に参加する内容にしたところ、多くの申込みがあった。参加した親子は、女性センターの講座が初受講の方が多く、新たなニーズを掘り起こすことができた。</p>
<p>4. 女性センターサークル育成</p> <p>目的：女性センター登録サークル連絡協議会及び加入サークル等の育成</p> <p>方法：市広報及びチラシ等によるサークル周知と会員の加入促進。新規サークル結成のための相談受付及び支援。</p> <p>年間事業：総会、事務局会、役員会、40周年記念事業、文化祭</p> <p>サークル数・会員数：26サークル 259人 (R5.3月現在)</p>	<p>会員の高齢化や会員数の減少など課題はあるが、年間を通して新規入会者もおり、今後もサークル共催講座などで会員の増加を図りながら活動を支援していく。</p> <p>今年度は、主催講座から新たに2つのサークルが登録団体となり、活動を継続している。</p>

<p>5. 女性センター開館 40 周年記念事業</p> <p>目 的：女性センター開館 40 年を記念した事業を通して、男女共同参画の意識を醸成するとともに、今後のサークル活動の活性化を図る。</p> <p>(1) 記念演奏会（登録サークル連絡協議会主催）</p> <p>期 日：7 月 2 日（土）14:00～15:20</p> <p>会 場：中央公民館 市民ホール</p> <p>出 演：山形交響楽団 弦楽四重奏</p> <p>参加者：242 人</p> <p>(2) 記念講演会（中央公民館主催）</p> <p>演 題：「Women Be Ambitious! ～女性よ、大志をいたこう！」</p> <p>期 日：11 月 27 日（日）14:00～13:40</p> <p>会 場：中央公民館 市民ホール</p> <p>講 師：昭和女子大学総長・理事長 坂東眞理子氏</p> <p>参加者：380 人</p> <p>その他：市総合計画の未来創造事業「輝く女性活躍推進プロジェクト」の連携事業として関係課の協力あり</p> <p>(3) 記念誌（登録サークル連絡協議会発行）</p> <p>発 行 日：令和 5 年 2 月</p> <p>装 丁：A 4 版 21 ページ</p> <p>内 容：サークル紹介、文化祭、記念事業等</p> <p>発行部数：150 部</p> <p>配 布 先：サークル会員、サークル講師、運営審議会委員等</p>	<p>登録サークル連絡協議会主催の記念事業は、会員から希望をとり、山形交響楽団の弦楽四重奏の演奏会を開催し、大変好評だった。</p> <p>中央公民館主催の記念講演会では、「人生 100 年時代における女性の生き方」について、今後の人生の指針となる内容に、参加者からは「元気をもらった」「勇気がわいた」との感想が多くあり、有意義なものとなった。</p> <p>記念誌は、写真を多く掲載し、見やすく記念に残るものとなった。</p>
---	--